

様式第2の2（第3条関係）

排出水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

年 月 日

姫路市長 殿

住 所

届出者 名 称

代表者名

（〒 TEL ）

水質汚濁防止法第6条第3項の規定により、排出水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整 理 番 号	
工場又は事業場の所在地		※受 理 年 月 日	年 月 日
△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙のとおり。	※審 査 結 果	
		※備 考	

- 備考 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

													指定項目の別					※
排水口 No.	特定排水区分 コード	業種その他の区分			汚染状態 (mg/ℓ)		水量 (m ³ /日)						汚濁負荷量 (kg/日)					
		が イ ト ラ イ ン 区 分	産 業 分 類		通常	最大	通常	最大				通常	最大					
									Q _{co}	Q _{ci}	Q _{cj}							
特定排水																		
				合計														
特定排水以外の排水			種類及び用途		汚染状態 (mg/ℓ)		水量 (m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)									
					通常	最大	通常	最大	通常	最大								
				合計														
その他参考と																		

- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{no}」と、「Q_{ci}」を「Q_{ni}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 4 リン含有量について記載する場合には、「Q_{co}」を「Q_{po}」と、「Q_{ci}」を「Q_{pi}」と読み替え、Q_{cj}の項には記載しないこと。
 - 5 ※印の欄には記載しないこと。